

大森地区優秀作文

医療費の免除と税金の使い道

大田区立大森東中学校 三年 大塚 遼



小学校の委員会活動や、クラブ活動に力を注いでいた夏頃、父方の祖母が認知症になりました。

私の家は二世帯住宅で、父方の祖母と一緒に暮らしています。小学生だった私は未熟だったので、認知症とは何かを知りませんでした。そのため、私が言ったこともすぐ忘れてしまう祖母に苛立つ気持ちがありました。祖母は認知症になる前から口が悪く、私や兄弟が祖母の言うことを聞かないと怒鳴ったりするような人でした。病院で検査をしても認知症を治すことはできないということがわかりました。私はその瞬間、悲しい気持ちになりました。認知症になる前の祖母とは一緒にお買い物に行ったり、外食をしたりなど楽しい思い出があったからです。もう昔の祖母が戻ってくることはないことが私にはとても辛かったです。しかし、祖母がいることで家に友達を呼んでも、友達に怒鳴るので困っていました。その現実が嫌で、認知症について調べてみることにしました。

そこである記事を見つけました。それは認知症を治す方法という記事です。その記事について詳しく調べてみると、認知症にも様々な種類があり、治す方法はあることがわかりました。お金が足りず手術をする

ことはできませんでしたが、税金が免除してくれるということ知りました。税についてはあまり詳しくなかったので調べてみました。調べて初めて税金で医療費の負担を軽くしてくれる保険の存在を知りました。税金は消費税や住民税などの身近なところにありますが、その税金の使い道は知りませんでした。医療費を税金が免除してくれたおかげで祖母の認知症の症状を緩和させることができました。完全に治るわけではないですが、これからリハビリをして少しずつ治せると嬉しいです。

税金は国民の生活がより良くなるために使われていることを知れて良かったです。しかし、私のように税金が何に使われているのか調べた事がある人がたくさんいるとは限りません。私は、最近ニュースで脱税している人を見かけました。国が国民に税金何に使うか、使う理由などを公表していないために脱税をする人が増えていくのだと思いました。増税をして国民に税金を納めさせるのは良いですが、税金をどのような目的で使用し、何々のために税金を使いたいから増税すると国の方から一言でも言ってくれば、少しは税に対する考えが改まり、より良い社会になっていくと思います。学校の教育などでも税金は年金医療、水道、道路、教育や防衛といった公的サービスを営むための費用を賄うものです。国民全員がお互いを支え合い、より良い社会を作っていくために、税金は存在して、納税しなければならぬものだと思えることが大切だと思います。税金への不満が少しでも解消され、国民全員が等しく納税をする未来を私は願っています。